

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	政治・経済
科目基礎情報					
科目番号	0051		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	情報工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	なし				
担当教員	馬場 武				
到達目標					
1. 民主政治の基本原則を理解したうえで日本国憲法の基本原則を説明できる。 2. 日本の政治機構の仕組みを理解し現代選挙の特質と課題を説明できる。 3. 資本主義体制について理解し市場経済の機能と限界について説明できる。 4. 租税と財政について理解し説明できる。 5. 起業家精神について理解し自らの言葉で説明できる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
1	民主政治の基本原則を深く理解し、日本国憲法の基本原則を詳細に説明できる。		民主政治の基本原則をおおよそ理解し、日本国憲法の基本原則を説明できる。		民主政治の基本原則を理解しておらず、日本国憲法の基本原則を説明できない。
2	日本の政治機構の仕組みを深く理解し、現代選挙の特質と課題について詳細に説明できる。		日本の政治機構の仕組みをおおよそ理解し、現代選挙の特質と課題について説明できる。		日本の政治機構の仕組みを理解しておらず、現代選挙の特質と課題について説明できない。
3	資本主義体制について深く理解し、市場経済の機能と限界について詳細に説明できる。		資本主義体制についておおよそ理解し、市場経済の機能と限界について説明できる。		資本主義体制について理解しておらず、市場経済の機能と限界について説明できない。
4	租税と財政について深く理解し、詳細に説明できる。		租税と財政についておおよそ理解し、説明できる。		租税と財政について理解しておらず、説明できない。
5	起業家精神について深く理解し、自らの言葉で詳細に説明できる。		起業家精神についておおよそ理解し、自らの言葉で説明できる。		起業家精神について理解しておらず、自らの言葉で説明できない。
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。				
授業の進め方・方法	本科目は配布資料，スライド資料，板書に従って行う。				
注意点	日頃から新聞の政治経済欄などに目を通し，政治経済の問題に関心を持つよう心がけること。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原則を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原則を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。	
		2週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原則を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原則を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。	
		3週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原則を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原則を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。	
		4週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原則を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原則を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。	
		5週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原則を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原則を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。	

後期	2ndQ	6週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		7週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		8週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		9週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		10週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		11週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		12週	1.現代の政治	☐ 民主政治の特質と基本原理を説明できる。 ☐ 世界と日本の政治体制の相違を整理し議論できる。 ☐ 日本国憲法の基本原理を説明できる。 ☐ 平和主義について論点を整理し議論できる。 ☐ 日本の政治機構の仕組みを説明できる。 ☐ 現代選挙の特質と課題を整理し議論できる。 ☐ 現代の国際政治の課題を整理し議論できる。
		13週	2.現代の経済①	☐ 資本主義体制の成立と発展を説明できる。 ☐ 現代の資本主義経済と企業の関係の説明できる。
		14週	2.現代の経済①	☐ 資本主義体制の成立と発展を説明できる。 ☐ 現代の資本主義経済と企業の関係の説明できる。
		15週	試験答案の返却・解説	試験において間違えた部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。
		16週		
	3rdQ	1週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		2週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		3週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		4週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。

		5週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		6週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		7週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		8週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
	4thQ	9週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		10週	3.現代の経済②	☐ 市場経済の機能と限界について説明できる。 ☐ 国民所得と経済成長について説明できる。 ☐ 租税と財政について説明できる。 ☐ 中小企業の現状の論点を整理し課題を説明できる。 ☐ 資源とエネルギーの現代的な課題を整理し議論できる。 ☐ 社会保障と社会福祉について説明できる。 ☐ 貿易と国際収支について説明できる。
		11週	4.現代社会の諸課題	☐ ITの進化とその影響について議論できる。 ☐ 起業家精神について説明できる。
		12週	4.現代社会の諸課題	☐ ITの進化とその影響について議論できる。 ☐ 起業家精神について説明できる。
		13週	4.現代社会の諸課題	☐ ITの進化とその影響について議論できる。 ☐ 起業家精神について説明できる。
		14週	4.現代社会の諸課題	☐ ITの進化とその影響について議論できる。 ☐ 起業家精神について説明できる。
		15週	試験答案の返却・解説	試験において間違えた部分を自分の課題として把握する（非評価項目）。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	社会	地理歴史的分野	世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。	3	
			公民的分野	自己が主体的に参画していく社会について、基本的人権や民主主義などの基本原理を理解し、基礎的な政治・法・経済のしくみを説明できる。	3	
			現代社会の考察	現代社会の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について人文・社会科学の観点から展望できる。	2	

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0